

小学部 三輪教室

長野県教育委員会の「長野地区特別支援学校再編計画」において、ろう学校に併設する形で、平成 25 年度より長野地区特別支援教育相談センターとともに、長野養護学校小学部の分室「三輪教室」を開設しました。

1 「三輪教室」の具体目標

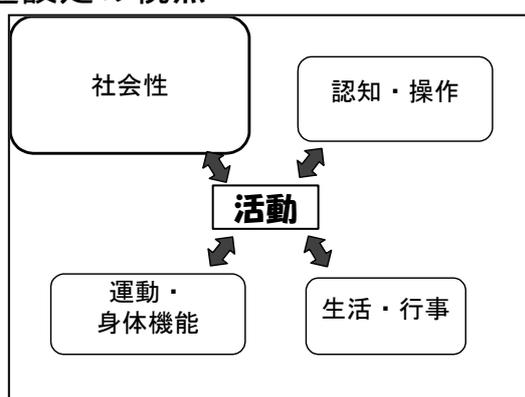
- 安定した生活を営む。（情緒的な安定を図る。）
- 教師・友だち・もの・ことに自分からかかわろうとする。
- 自分の気持ちや要求、思いを表現しようとする。
- 自ら心身を動かし、役割を果たすなど、自分の力を最大限に発揮しようとする。

2 「三輪教室」がめざすもの

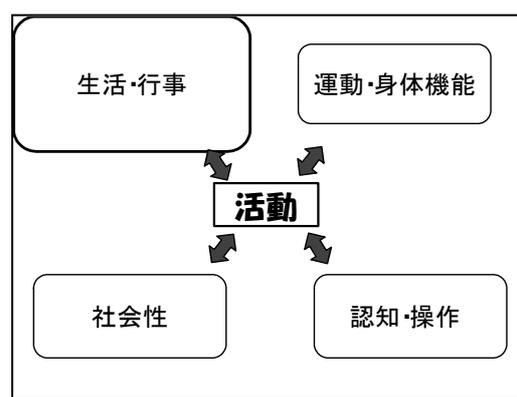
- (1) コミュニケーション、対人関係などの社会性の伸長を図るための教育課程を編成し、教育環境を整備します。
- (2) 「個別の指導計画」を基にした個のニーズに応じた指導の充実をめざします。
- (3) 就学前から就学期を通して、「長野地区特別支援教育相談センター」とのつながりを生かした支援を進めます。
- (4) 居住地校との交流及び共同学習を推進します。
- (5) 併設する長野ろう学校との連携を大切にします。

3 「三輪教室」と「本校」の教育課程の特色

課題設定の視点



三輪教室



小学部

学習形態の割合



4 三輪教室の日課と教育課程

三輪教室の日課表

	月	火	水	木	金
8:45	登校/日常生活の指導				
9:30	朝の会				
9:40	みのりの時間				
10:15	からだの時間				
10:40					
11:00	にこにこタイム				
11:45					
12:00	給食				
12:50	日常生活の指導 自由あそび				
13:30	わくわくタイム				
14:10	清掃				
14:20	日常生活の指導				
14:50	帰りの会				
15:00					

「みのりの時間」認知・操作にかかわる学習

見て考えて操作する学習、ことば・かず（国語・算数）の学習など、個別に継続的に行う学習。

「からだの時間」身体・運動感覚にかかわる学習

室内でのリズム体操、歩行・ランニングなど基礎体力、運動機能の向上をめざす学習。

「にこにこタイム」社会性にかかわる学習

グループや小集団で、言語・コミュニケーションや人との関係性、社会生活に生きるスキルなど、社会性の願いを取り入れて展開している学習の時間。
例) 「切符を買って電車に乗る」「買い物をする」

「わくわくタイム」行事や生活・音楽・図工・体育にかかわる学習

子どもの興味関心、季節に応じた行事等、一定期間生活上のテーマに沿って活動する時間。
例) 「誕生会をしよう」「社会見学に出かけよう」「わくわくおんがく・ずこう・たいいく」

にこにこタイムの考え方(三輪モデル試案)



駅で切符を買ったよ！

にこにこタイムの様子から…

クリスマスだよ
全員集合！！

【発表活動】



5 主な年間行事予定

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 4月：入学式 避難訓練① | 5月：家庭訪問 |
| 6月：参観日① | 7月：おとまり学習 |
| 8月：参観日②（プール参観） | 9月：避難訓練② 個別懇談会① |
| 10月：参観日③（みわまつり） | 11月：6年修学旅行 |
| 12月：スケート教室 | 1月：そりスキー教室 |
| 2月：参観日④ 個別懇談会② | 3月：卒業式 春休み |